

学校だより

5月号（巻頭言）



嶺 鶴

令和7年4月30日  
大田区南久が原 2-17-1  
電話 (3750)2260  
FAX (3750)2280

## やっぱり、「学校は楽しくなくちゃ、はじまらない！」

大田区立東調布第三小学校  
副校長 星 淳司

新年度が始まり、1か月が過ぎようとしています。新しい教室、そして、新しい仲間、先生との出会いにこどもたちは喜び、校内が活気に満ちあふれています。

さて、5月といえば皆さんも楽しみにしているゴールデンウィークです。たくさんのお祝日がありますが、それぞれどのような意味が込められているのかわかっていますか。まず、5月3日は「憲法記念日」です。1947年に日本国憲法が始まった日です。5月5日は「こどもの日」です。男の子の成長を祝う日である端午の節句でもあります。その間に挟まれた5月4日は、2007年から「みどりの日」と名付けられています。以前は、4月29日が「みどりの日」でしたが、現在は「昭和の日」となっています。なぜでしょうか？このように、どうしてその日が祝日になっているのか、一つ一つの成り立ちを探究していくのも楽しいものですね。

ゴールデンウィークが終わるとそれぞれの学年の教育活動が本格的に進められていくことになります。改めて4月スタート時の約束事(東三小ルール・学年、学級のルール等)を振り返り、一人一人が充実した学校生活を送ることができるように支援していきます。御家庭においてもこの連休の間に今年度の目標や頑張りたいことなどをお子さんと再確認していただければと思います。連休中の事件事故には十分に御注意ください。

今年度も私は、「学校は楽しくなくちゃ、はじまらない！」をモットーに学校経営に努めて参ります。教職員が一丸となり、「安心して登校できる学校づくり」「自己有用感が味わえる学級づくり」「できること、わかることが増える授業づくり」を目指していきます。どの子も「学校は楽しい。」「東三小に通ってよかった。」と実感できるようにしていきます。これからもご支援・ご協力のほどよろしくお願いいたします。